

Dynasylan® BTSE

ビストリエトキシシリルエタン $[-CH_2(SiOC_2H_5)_3]_2$

概要

Dynasylan® BTSE は、商業的に展開されている二座アルキルシランです。この化合物はとて多くの用途に、特に架橋剤が必要な用途に使用されております。酸もしくはアルカリによる加水分解が必要です。6つのエトキシ基が縮合反応に寄与するため、6官能であるといえ、縮合後に形成されるシロキサン結合は化学的に非常に安定です。加水分解した状態で**Dynasylan® BTSE** を保管する場合、シロキサン結合由来のゲル形成が終了するまで反応は進行します。

代表的物性値（規格ではありません）

特性	値	単位	試験法
引火点	113	°C	DIN 51755
密度（20 °C）	0.95	g/cm ³	DIN 51757
沸点	315	°C	DIN 51751

用途

Dynasylan® BTSE は、二座アルキルシランです。用途は多岐にわたります。有機系または無機系の硬化システム内にて、架橋剤として機能します。

シリコン系のシーラントやパテでは架橋剤及び接着助剤として寄与します。

ゾルゲル系の製品でも高い架橋性が期待されますし、コーティングやプライマーの化学的及び機械的な安定性を高めます。

Dynasylan® BTSE は **Dynasylan® 9265** や **Dynasylan® MTMS**、**Dynasylan® GLYEO** と併用することで、ゾルゲル製品の前駆体として一般的に用いられ、耐擦過性ハードコートや防蝕コーティングの性能向上に最適です。**Dynasylan® BTSE** はアミノシランとの併用も可能で、様々なシロキサンを形成します。

また、電子材料分野では low-k 材料の前駆体としても使用されますし、PVD においても **Dynasylan® BTSE** で処理することで、水や酸素に対するバリア性能をフィルムに付与します。**Dynasylan® BTSE** は水にあまり溶解しないため、エタノールを添加し、酸やアミンで加水分解を促進させる必要があります。加水分解させたまま保管する場合は、添加する水の量を最適化することで1年近く加水分解物を保管することも可能です。

各国法規登録状況

EINECS/ELINCS (EU) :	登録
AICS (オーストラリア) :	要確認
DSL/NDL (カナダ) :	要確認
PICCS (フィリピン) :	登録
TSCA (米国) :	登録
IECS (中国) :	登録
ENCS (日本) :	登録
ECL (韓国) :	登録

安全性および取り扱い

Dynasylan®製品の使用を検討する前に、製品安全データシート (MSDS) の安全性および毒性データに加えて、適切な輸送、保存および使用に関する情報を精読してください。製品データシートは、弊社ウェブサイト www.dynasylan.com に登録した後に、またはご要望に応じて最寄りの販売店やカスタマーサービスで入手できます。

包装および保存

Dynasylan® BTSE は、高湿度を避けて保管してください。**Dynasylan® A** が劣化せずに保管できる期間は、密閉した容器内で 12 ヶ月です。**Dynasylan® BTSE** は、通常 25kg および 180 kg のドラム缶で提供しています。またお客様の多様なニーズにお応えするため、特別容器での包装も承りますので、ご相談ください。(通常荷姿は変更する場合があります。予めご了承ください)

2024/09/02